

第47回 五三会建築設計競技

審査員 前田 紀貞

「触れない家」

昨今のコロナ禍のなか、
私たちの生活は「リモート」や「テレ」という非接触の方向へ強く舵を切り始めています。
食堂やコンビニで目にするアクリル板等は、その即物的な最たるものといえるでしょう。
考えてみればこれらの状況は、人間社会のこれまでが
「触れること」すなわち人々が出会い、交換し、手を握り合い、
議論するといったコミュニケーションに
至上の価値を置いてきた、そのことの対岸にあるものといえます。
であれば逆に、この「触れないこと」こそが、社会のなかでの不可避のシステム
として機能してくる未来を予測することもできるのではないのでしょうか。
今回の課題ではこうした流れから、
「触れること」に至上の価値を見出してきた「住宅」という機能が、
「触れないこと」へ接近していったとき、どのように空間の質を変質させられてゆくのか、
そのことに思いを馳せてみたいと思います。

提案していただきたいのは、ただ単に(視覚|聴覚|嗅覚|味覚|触覚的に)「触れない」まま同居する方法ではありません。「触れない」ことのなかに見いだされてゆく、新しい未来のコミュニケーションの可能性、“触れられないからこそ触れることができてしまう”、そんなしつらえについてなのです。未だ見ぬ世界風景を提示していただきたいと思います。



CELLULOID JAM



審査員

前田 紀貞

1985年 京都大学工学部建築学科卒
1985-90年 大成建設設計本部
1990年- 前田紀貞アトリエ一級建築士事務所 主宰
2008年- 前田紀貞建築塾 主宰
2018年- 安田女子大学生生活デザイン学科教授

■応募規定

作品提出締切

2020年11月24日(火) 当日必着。持参の場合は同日18:00迄。

応募資格

建築を学ぶすべての学生。個人・グループどちらも応募可。

提出物

1. 応募案

タイトル、コンセプト、平面図、立面図、断面図、パース、ダイアグラム等、設計意図を表現したものをA1サイズ(594mm×841mm)の用紙1枚にまとめる。

2. データ

応募案(PDF・10MB程度)をCD-Rに保存したものを1部揃えて提出。

注1 図面を分割して出力した場合は、必ず裏打ちをすること。

注2 提出データのファイル名は、応募案のタイトルとすること。

提出方法

応募作品の裏面及に住所、氏名(ふりがな)、年齢、所属(学校名等)、メールアドレスおよび電話番号を明記し、下記提出先に郵送して下さい。

提出先

〒732-0828 広島県広島市南区京橋町7-24-202 TEL 082-576-2118

オオノヨシオ建築設計事務所内 五三会建築設計競技実行委員会

■入選賞金

総額 300,000円

審査結果は入選者に通知すると共に、五三会ホームページ内に掲載発表いたします。

五三会ホームページ <http://www.itsumikai.jp>

■審査方法

公開審査会場での審査員からの質疑を経て決定します。

当日、来場できない学生等においては、オンラインでの審査・聴講を併用する予定です。

詳細については五三会ホームページで通知いたします。

■公開審査・表彰式・講演

2020年11月28日(土) 公開審査13:00～ / 表彰式・講演16:00～

広島工業大学 3号館301号室 〒730-0811 広島県広島市佐伯区三宅2-1-1

その他

- ・応募作品は未発表作品に限ります。
- ・応募登録の必要はありません。
- ・課題内容及び実施要項に関する質疑応答は致します。規定外の問題の解決は応募者の自由決定を可とします。
- ・作品の郵送中における破損等の事故については、主催者はこれを補償致しません。
- ・応募作品は返却致しません。必要な方は予めコピーなどを作成の上、応募してください。
- ・応募作品の作成において、画像等の貼付を行う場合、その画像等の使用に際しては他人の著作権等を侵害しないよう、注意してください。
- ・本設計競技応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、入選作品に対してはその発表に関する権利は主催者である五三会が保有するものとします。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、日程・時間・会場・審査方法等の変更、会場への入場制限を行う可能性があります。上記の場合は、五三会ホームページで通知するとともに、提出いただいたメールアドレスに変更内容をご連絡いたします。

主催：広島工業大学建築・環境系学科同窓会 五三会

五三会 建築設計競技特別協賛企業

総合資格学院
すべては「合格」のために

建築資料研究社 日建学院